



市民活動センター ★たちかわ通信



皆さまへ3つのお知らせ

①市民活動センター★たちかわ通信が最終号を迎えました

市民活動センター★たちかわ通信は、今回のvol.113が最終号となります。
今後市民活動センターたちかわからの情報は、Twitter、平成30年4月からは
Facebookにて最新の情報を発信してまいりますので、ぜひご活用ください。
長い間お読みいただき、ありがとうございました。



市民活動センターたちかわ 公式Twitterのご案内



アカウント名：@skc_tachikawa

URL:https://twitter.com/skc_tachikawa

Twitterとは・・・？

Twitter(ツイッター)とは、140文字以内の「ツイート」を投稿して情報を発信するコミュニケーションツールです。

皆さまからのフォローをお待ちしています！

②『情報掲示板』と『あいあい通信内情報コーナー』をご活用ください！

市民活動センター★たちかわ通信の発行終了に伴い、市民活動センター★たちかわ通信内にある情報コーナーを『情報掲示板』として、単体で発行することとなりました。主に市内の公共施設や高齢者施設等に設置し、広く周知していきます。

なお、『あいあい通信内の情報コーナー』につきましては、引き続き皆さまからの情報を掲載させていただきます。今後も情報掲示板及びあいあい通信の情報コーナーを情報受発信の媒体としてぜひご活用ください。

※『あいあい通信』は立川市社会福祉協議会の広報誌です。

※各発行月は以下を予定しています。

『情報掲示板』：4月、6月、9月、11月、H31年1月、H31年3月

『あいあい通信』：5月、7月、10月、12月、H31年2月



③情報掲載に関するお願い

より多くの団体の皆さまに情報を発信していただくために、『情報コーナー(あいあい通信内)及び情報掲示板の利用案内』を作成しました。情報掲載をご利用いただく場合には、内容をご確認ください。なお『情報コーナー(あいあい通信内)及び情報掲示板の利用案内』は、市民活動センターたちかわの窓口にて配布、または下記URLにてご確認ください。

URL:<http://www.tachikawa-shakyo.jp/pdf/jouhou-riyouannai.pdf>



ヒューマンライブラリー@たちかわを開催しました

去る1月20日(土)、立川市総合福祉センターにて4回目の「ヒューマンライブラリー@立川」を開催しました。

？ ？

ヒューマンライブラリーって？？



ヒューマンライブラリー(Human Library)とは、生きている人たちを「本」として貸し出し、読者との対話を通し、相互理解を深める「図書館」のことです。語り手となる「生きている本」は、さまざまな障害や依存症の当事者、その家族、引きこもり経験者、元路上生活者など、偏見や差別を受けやすい方々です。

この活動は2000年にデンマークで始まり、日本でも2008年に初めて開催されました。現在では70カ国以上で実施されています。

当日の様子

1対1



○「本」からの声

- ・話しを聞いて下さった方に感謝の気持ちでいっぱいです。
- ・一期一会の読者との交流はとてもありがたい時間でした。
- ・読者の方から元気をもらいました！
- ・話しをするのは大変ですが、熱心に聞いてくれて嬉しかったです。

ミニ読書会



○「読者」からの声

- ・自分自身の知識が増えました。
- ・仲間を得ることで頑張ることができるという言葉が、本の方に共通していると感じました。
- ・とても中身のある時間だった。
- ・自分との違いはないと感じました。
- ・対話形式なのでとても楽しかった。

市民活動センターたちかわがヒューマンライブラリーを開催する理由

立川市社会福祉協議会では、“誰もが ふつうに くらせる しあわせなまち 立川”の実現を目指しています。ヒューマンライブラリー@立川は、この目標実現に向けて毎年開催をしています。

ヒューマンライブラリー@立川は平成30年度も開催予定です。

みなさんも体験して見ませんか？

ボランティア活動中の事故への備え～ボランティア保険をご活用下さい～



なぜボランティア活動に保険が必要なの？

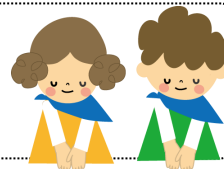
ボランティア活動中に、
自分自身が転んでケガをしてしまった！
ボランティア活動に向かう途中、交通事故に遭ってしまった！
ボランティア活動先の備品を壊してしまった！
そんなトラブルに対して補償をするのがボランティア保険です。
安心してボランティア活動に参加するためにも、ボランティアを受け入れる
ためにも、ボランティア保険の加入をおすすめします。



お願い！

被災地でボランティアをする場合は必ずご加入ください！

被災地でボランティア活動をされる場合は、自分自身の安全を守るため、災害復旧作業中の被災地の負担を軽減させるためにも、必ず事前に最寄りのボランティア・市民活動センターでボランティア保険の加入手続きをして下さい。



立川市社会福祉協議会で受け付けしている保険のご紹介

立川市社会福祉協議会では3種類の保険の受け付けをしています



①ボランティア保険

ボランティア活動中の偶然な事故により、ボランティア活動をする本人がケガをした場合や他人の身体や財物に損害を与え、法律上の賠償責任を負った場合の補償をします。

②行事保険

ボランティア団体、非営利団体が行事を開催した際に、行事参加者や主催者が活動中に偶然な事故でケガをした場合や、主催者が他人の身体や財物に損害を与え、法律上の賠償責任を負った場合の補償をします。

行事の一週間前までに申込み手続きが必要です。

③行事保険（当日参加対応型）

子ども食堂などの、事前に参加者を特定できない行事に対して、当日加入できる行事保険です。

CHECK!

- ・ 補償内容などの詳細について、各種保険のパンフレットをご用意しています。
- ・ 社会福祉協議会では受け付けのみを行います。契約は保険加入者と保険会社との契約になります。

ボランティア保険に加入している皆さまへ

平成29年度のボランティア保険は、平成30年3月31日を持って補償期間が終了します。
平成30年度の保険の加入受付は、平成30年3月1日より開始します。
引き続きボランティア保険の加入が必要な方は、手続きをお忘れなく！



ねっとわーく

「ねっとわーく」は、立川市内で活動する市民活動団体を紹介するコーナーです。
今回の団体は「国際教育文化交流ビエンベニード会」です。

国際教育文化交流ビエンベニード会（以下ビエンベニード会）は、スペイン語に親しみながら、南米の紹介をしたり、文化が違って互いに尊重し合える地域づくりを目指して活動を行う団体です。

今回は代表者の石原秀洋さんにお話をうかがいました。

■活動のきっかけ

石原さんが海外に目を向けるようになったのは、学生時代に外国語を学ばれたことがきっかけだそうです。その後、仕事の都合でご家族とともにペルーで生活をし、日本に帰国してからはペルーでの経験を日本の子ども達に伝えることができないかと感じました。そこで子ども達を対象としたスペイン語教室を開催し、最近では月に一度、学習後に子ども達と食事を通じて交流を図っています。勉強と食事によって、子ども達の心と体はとても満足しているそうです。

■ビエンベニード会の思い

石原さんは家庭の事情に左右されることなく、どんな子どもにも本場のスペイン語を学んでほしいという思いで活動をされています。奥様はペルーで教員をされていたため、子どもとの関わりが上手なことはもちろん、本場のスペイン語で教えてくださるとのこと。費用をできる限り抑え、より多くの日本の子ども達が外国の言葉と文化に触れることで、広く世界に目を向けながら成長していくことを、心から願っているそうです。

■独自の取り組み

石原さんは以前ペルーとコロンビア共和国で、空手の普及活動をされていました。その経験を活かした、Karateキッズ！を企画されています。これはスペイン語で楽しく空手の動作を学ぶことで、国際文化交流と健全な子どもの発達を目指したイベントだそうです。

<Karateキッズ！>

場 所 幸学習館講堂

日 時 5月25日（金）18：00～19：00

対 象 6歳から12歳まで

先 着 10名

参加費 100円

※電話予約が必要です。

※体操着で参加。汗をかくので着替えとタオルをお持ちください。

※今回1回のみイベントとなります。

【団体Date】

国際教育文化交流ビエンベニード会
（スペイン語教室）

T e l 080-5412-7142（石原）

E-mail silverlima36@yahoo.co.jp

<スペイン語教室>

開催日 毎月第1～3金曜日

時 間 18：00～19：00

対 象 小中学生

場 所 幸学習館

費 用 授業料およびテキスト代
1回あたり100円

◆編集・発行◆

社会福祉法人 立川市社会福祉協議会

市民活動センターたちかわ

〒190-0013 立川市富士見町 2-36-47

☎ 042-529-8323 / Fax:042-529-8714

✉ shimin@tachikawa-shakyo.jp

URL : <http://www.tachikawa-shakyo.jp/skct/>

◆開所日・時間◆

月～金曜日 8:30～19:00 / 土曜日 8:30～17:00

※日曜日・祝日はお休みです。

かつたくんのつぶやきコーナー

長い間市民活動センター★たちかわ通信を読んでいただき、ありがとうございました！

感謝の気持ちでいっぱいです♪



● ● ● イベント・講習・講座 ● ● ●

■ACT地域のつとめ 「みんなで知ろう！発達障がいのこと ～発達障がいの理解と支援～」

発達障がいの方が持つ困り感や生きづらさは、広く知られるようになってきました。また、発達障がいがあってもちょっとした工夫と支援があれば、社会の中で安心して暮らしていけることも分かってきました。

今、学校や職場、地域でできる当事者への理解とサポートが求められています。臨床発達心理士の林田先生を迎え、発達障がいについてお話ししていただき、みんなで学び合います。

日 時：平成30年3月18日(日) 14:00～16:30

場 所：こぶし会館2階 第2・第3学習室
(立川市幸町5-83-1)

講 師：林田道子氏(臨床発達心理士、
NPO法人I am OKの会理事長)

参加費：無料

定 員：30名(申込み順) ※3月14日(水)締切り

申込み：NPO法人たすけあいワーカーズパステル
(星さん)

TEL&FAX:042-535-8071

■みんなの展示場中村洋久絵画館 からのお知らせ

①今岡秀和「風景・石仏水彩画展」

現在フリーで活躍中。

これまで描きためた作品を展示します。

日 時：平成30年3月2日(金)～3月25日(日)

10:00～16:00

※金土日祝日開催 最終日14:30まで

②「デッサン教室」生徒募集！

デッサンは絵を描く基本。

日 時：平成30年4月13日(金) 第1期スタート

第2、第3金曜日 10:00～11:30

講 師：今岡秀和氏(1951年生まれ)

会 費：月2回2,000円 入会金無し

③月謝1,000円(入会金無し)で受講できる教室

・絵手紙 第2木曜日 13:30～

・デジカメ 第4土曜日 10:00～

申込み・問合せ：①②③ともに

みんなの展示場中村洋久絵画館
(立川市柴崎町2-21-17)

TEL&FAX:042-524-4702(中村さん)

E-mail:h-naka77@zat.att.ne.jp

■講演会「熊本地震 障害者支援の中から見えてきたもの」

2016年4月に起こった熊本地震。当事者の立場から被災地センターを立ち上げ、被災した障害者への支援活動を行っている東俊裕さん。「障害があり、家の片づけや修理ができない」「仮設住宅に入りたいが、段差だらけでとても暮らせない」と、公的支援からこぼれ落ちる障害者の生のニーズに応えるため活動をされています。発災直後とその後の支援のお話から、今、私達に必要なものは何かを一緒に考えましょう。

日 時：平成30年3月25日(日) 10:00～11:45(受付9:45～)

場 所：たましんRISURUホール5階 第6・第7会議室(立川市錦町3-3-20)

講 師：東俊裕氏(被災地障害者センターくまもと事務局長、弁護士、熊本学園大学教授)

参加費：300円(参加者のヘルパー、ガイドの方は無料)

定 員：40名(先着順)

申込み：自立生活センター・立川(鈴木さん) ※情報保障の必要な方は、事前にご相談ください。

TEL:042-525-0879 E-mail:cilt@sh.rim.or.jp



■3月は東京都自殺対策強化月間です。お電話ください。

3月は「東京都自殺対策強化月間」です。「有終支援いのちの山彦電話」は東京都との共催事業で、3月は土・日・祝日も休まず電話をお受けします。「有終支援」とは、「限りあるいのちを自分らしく全うできるように支え続けること」。これが電話開設以来の理念です。ひとりぼっちで悩んでいる方、お電話ください。※匿名・守秘義務により、内容が漏れる心配はありません。

日 時：平成30年3月1日～31日

月曜～木曜：12:00～20:00／金曜：12:00～22:00／土曜・日曜・祝日：12:00～20:00

連絡先：TEL:03-3842-5311



■さあ！今からためしてみましょ健康法！！

いろいろな健康法を体験しましょう！花粉症にお悩みの方もどうぞ。

- ・イスに座ったままでできる軽い運動
- ・血管年齢測定、健康科学員による肩こりチェック
- ・統合医療によるエネルギー療法を体験してみましょ
- ・お抹茶を飲みながら、一息つきましょ

日 時：平成30年4月17日(火) 10:00～12:00

場 所：立川市総合福祉センター2階 視聴覚室(立川市富士見町2-36-47)

講 師：若葉体操教室講師

参加費：300円

定 員：30名(先着順)

申込み：MOAこぶしの会(須崎さん) TEL&FAX:042-535-7823



■体験しながら防災・減災を学びませんか！

「第2期市民のための体験型防災講座」の受講生を募集しています。

※時間は①～④いずれも13:00～17:00

①5月12日(土) 基調講演 講師：中林一樹氏(明治大学特任教授)、立川市防災課長

②5月26日(土) 防災倉庫使用体験 講師：立川市防災課主査

③6月9日(土) 阪神淡路大震災被災者、要配慮者の声を聞く、立川市の災害を知る

④6月23日(土) 避難所開設・運営を学ぶ 講師：浅野幸子氏(早稲田大学招請研究員)

要配慮者疑似体験と介助方法のワンポイントレッスン 講師：大里宜之氏(幹福社会)
グループディスカッション

場 所：たましんRISURUホール他

※受講申込者に地図を送付します。詳細は立川市公共施設置きチラシ参照。

参加費：2,000円(但し、高校・大学生は1,000円)

定 員：40名(先着順)

申込み：4月2日(月)より 最終締切4月26日(木)

E-mail:tachi.saibou@gmail.com(氏名・住所・連絡先電話番号を明記)

往復はがき:〒190-0003 立川市栄町6-16-23(立川市災害ボランティアネット宛)

問合せ：立川市災害ボランティアネット(矢野さん) TEL:080-5001-6219



■立川トリム神無月 会員募集

どなたでも気軽にできる体操です。硬くなった身体のお手入れをしてみませんか？ぜひ一度、体験してみてください。お待ちしております。

日 時：毎月第2、第4水曜日 13:30～15:20

場 所：柴崎学習館(立川市柴崎町2-15-8)

講 師：吉田文栄氏

参加費：入会金1,000円 月額1,000円

定 員：10名

申込み：立川トリム神無月(岡田さん)

TEL&FAX:042-595-7798



■トリム体操にしすなクラブ

会員募集

健康体操を一番福祉会館にて、トレーナーの指導のもと楽しく実施しています。有酸素運動、筋トレ、ストレッチなど誰でもできる体操です。一緒にいかがですか。常時体験見学も歓迎します。

日 時：月曜日(月3回) 13:30～15:30

場 所：一番福祉会館(立川市一番町6-17-87)

参加費：2ヶ月で1,500円

入会金：無料

定 員：10名

問合せ：トリム体操にしすなクラブ(田辺さん)

TEL:042-531-4193